

第 45 回 栃木県新型コロナウイルス 感染症対策本部会議

日時 令和 3 (2021) 年 1 月 29 日 (金) 16 : 30 ~

場所 県庁舎本館 8 階 危機管理センター本部室

次 第

1 開 会

2 議 題

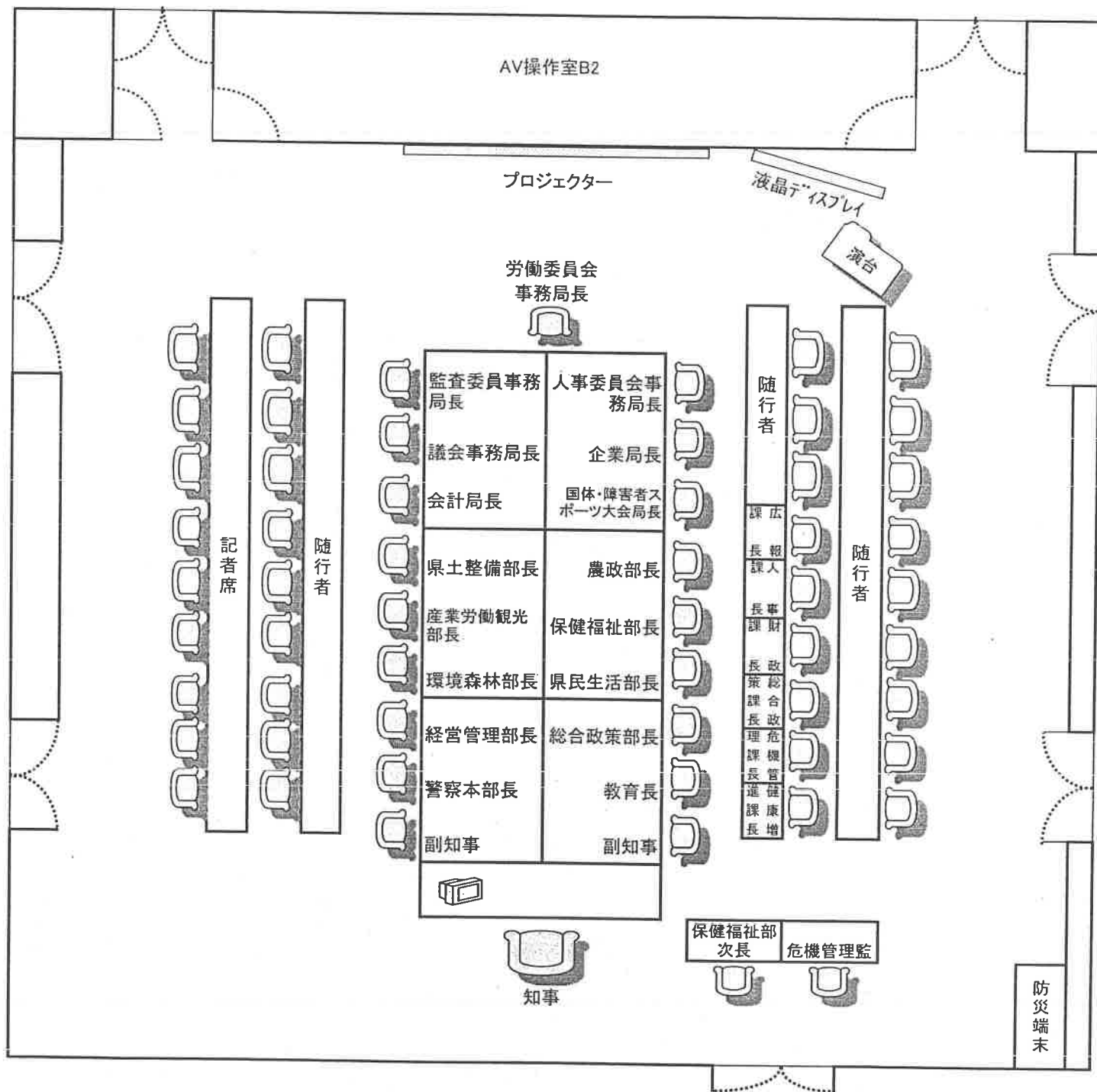
- (1) 新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について
- (2) 今後の対応について
- (3) その他

3 閉 会

栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部名簿

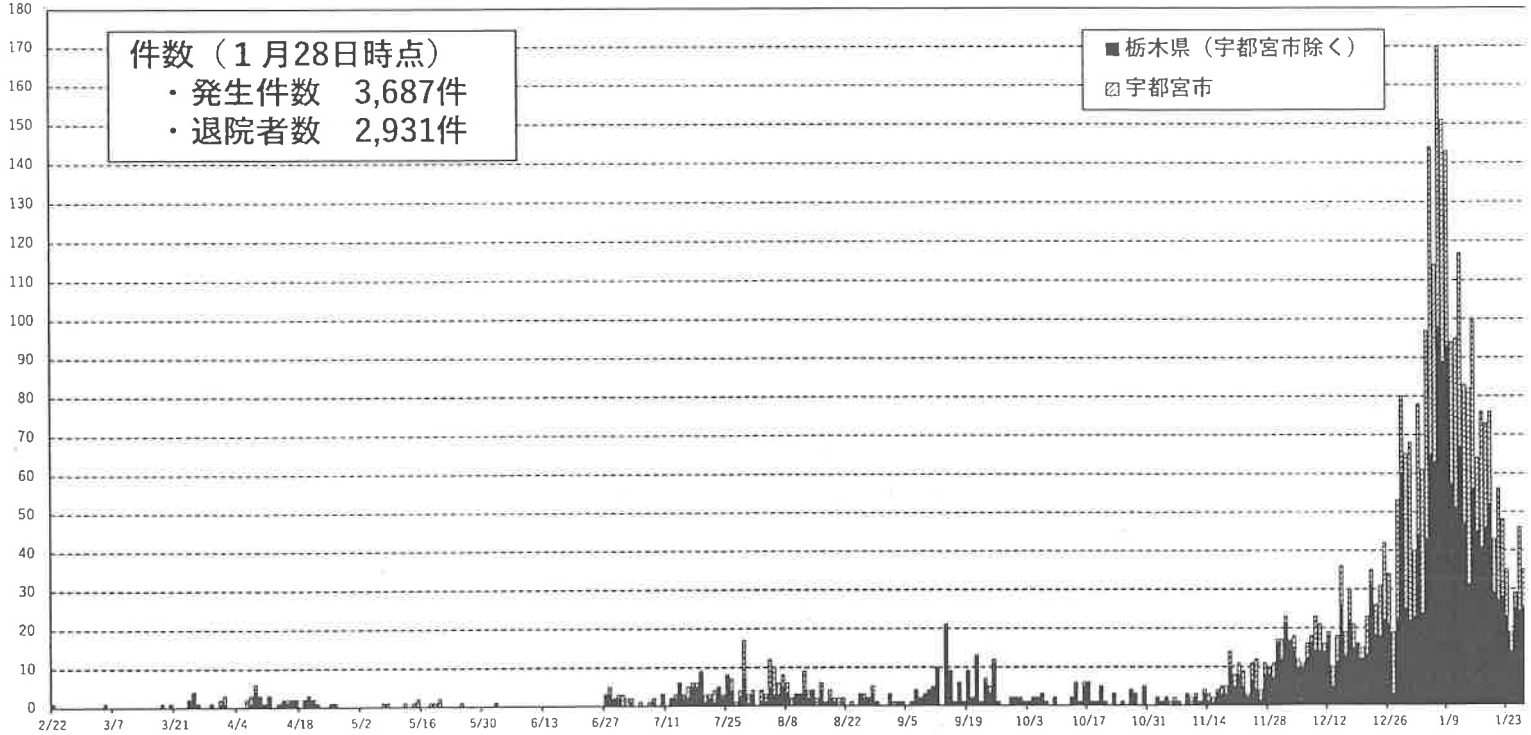
本部長	栃木県知事	福田 富一
副本部長	副知事	北村 一郎
	副知事	岡本 誠司
本部員	教育長	荒川 政利
	警察本部長	野井 祐一
	総合政策部長	阿久澤 真理
	経営管理部長	茂呂 和巳
	県民生活部長	千金楽 宏
	環境森林部長	鈴木 英樹
	保健福祉部長	海老名 英治
	産業労働観光部長	小竹 欣男
	農政部長	鈴木 正人
	県土整備部長	熊倉 一臣
	国体・障害者スポーツ大会局長	石松 英昭
	会計局長	國井 隆弘
	企業局長	矢野 哲也
	県議会事務局長	篠崎 和男
	人事委員会事務局長	熊倉 精介
	監査委員事務局長	加藤 高
	労働委員会事務局長	松崎 禎彦
危機管理監	松村 誠	
保健福祉部次長	関本 充博	

本部会議座席表(危機管理センター本部室)



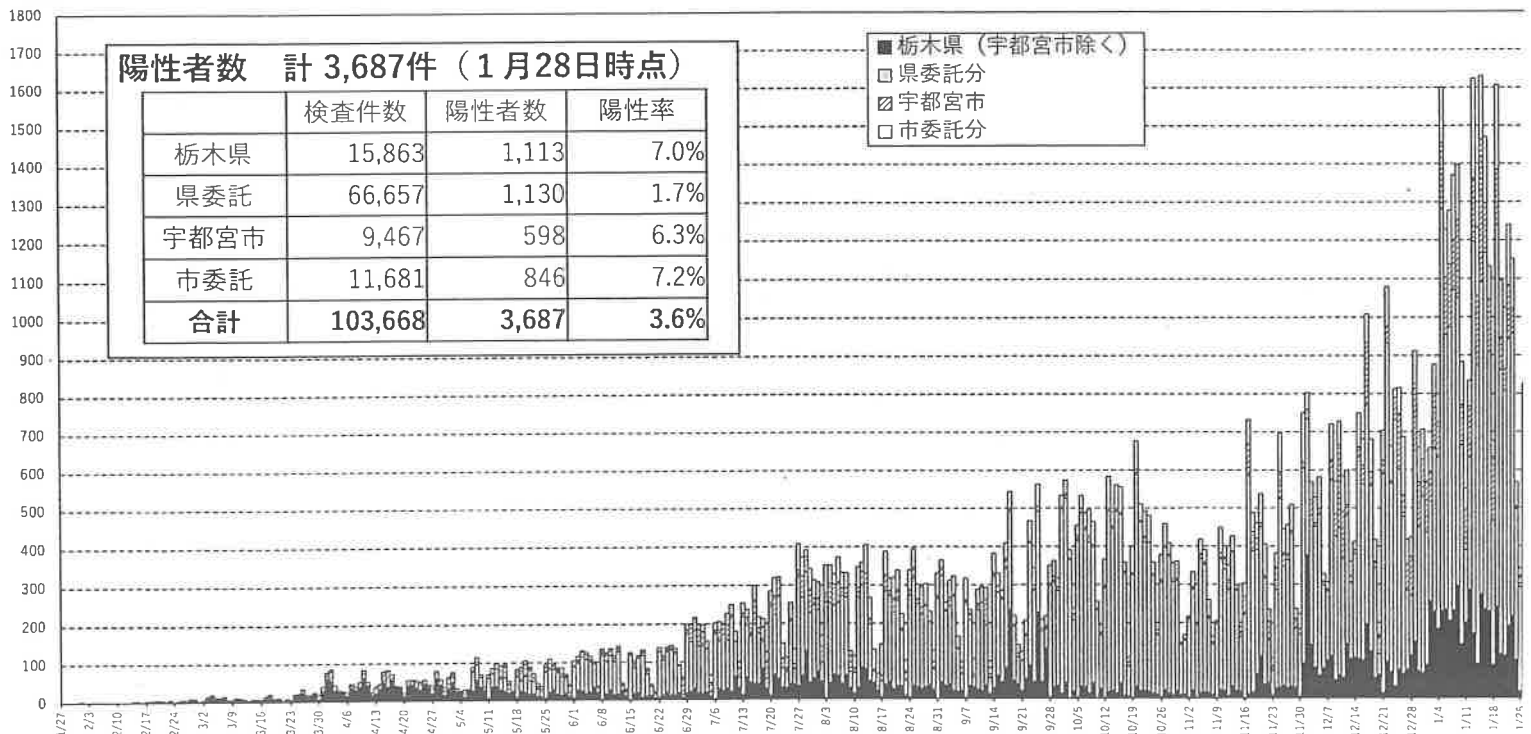
栃木県内 新型コロナウイルス感染症に係る発生状況

(件数)



栃木県内 新型コロナウイルス感染症に係る検査件数

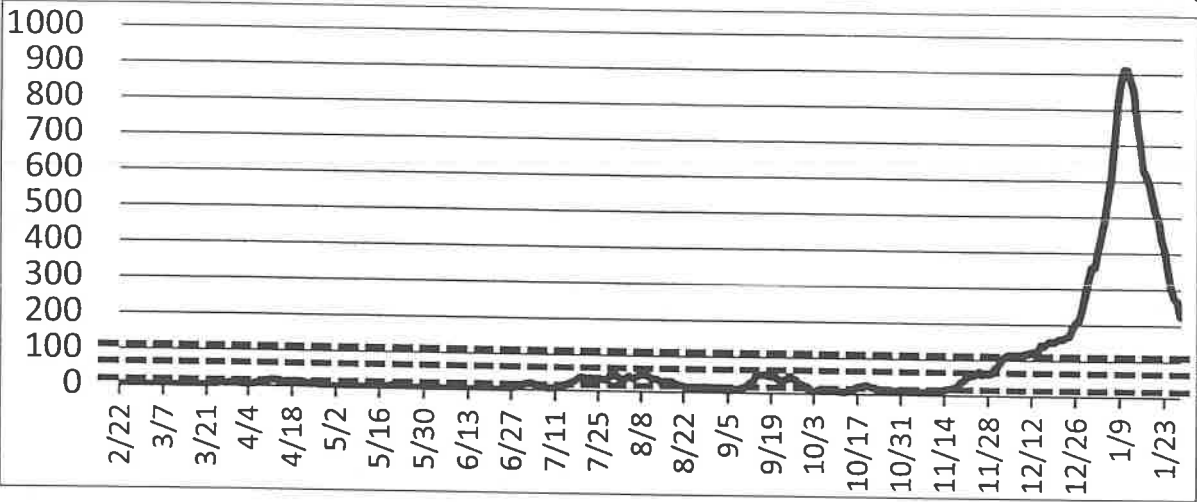
(件数)



感 染 状 況

新規感染者数（直近1週間）

現在値 227人(1/22~1/28)
過去最大値 913人(1/4~1/10)



特定警戒

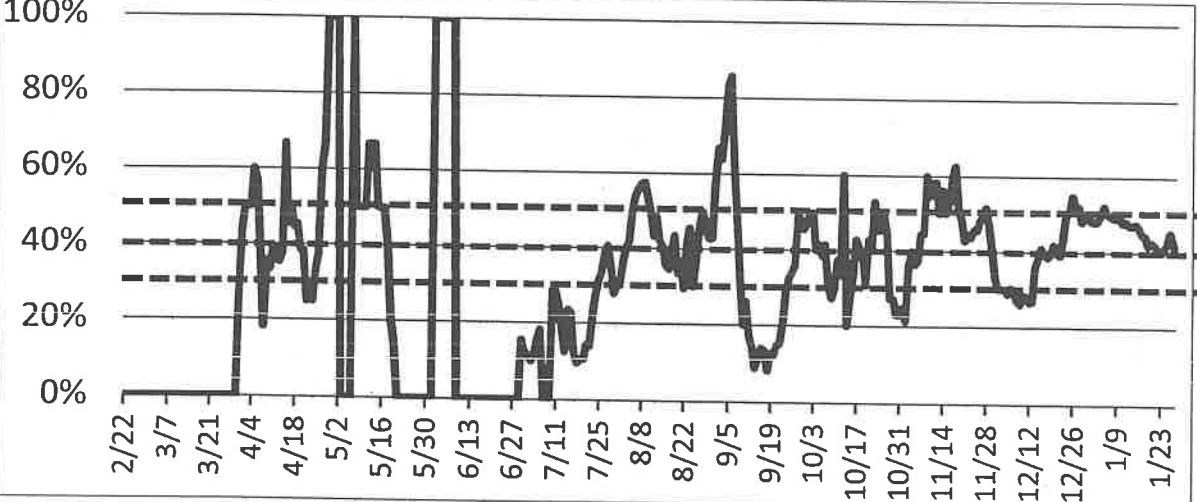
感染嚴重注意

感染拡大注意

感染観察

感染経路不明割合（直近1週間）

現在値 40.1% (1/22~1/28)
過去最大値 85.7% (8/31~9/6)



※6/27以降

特定警戒

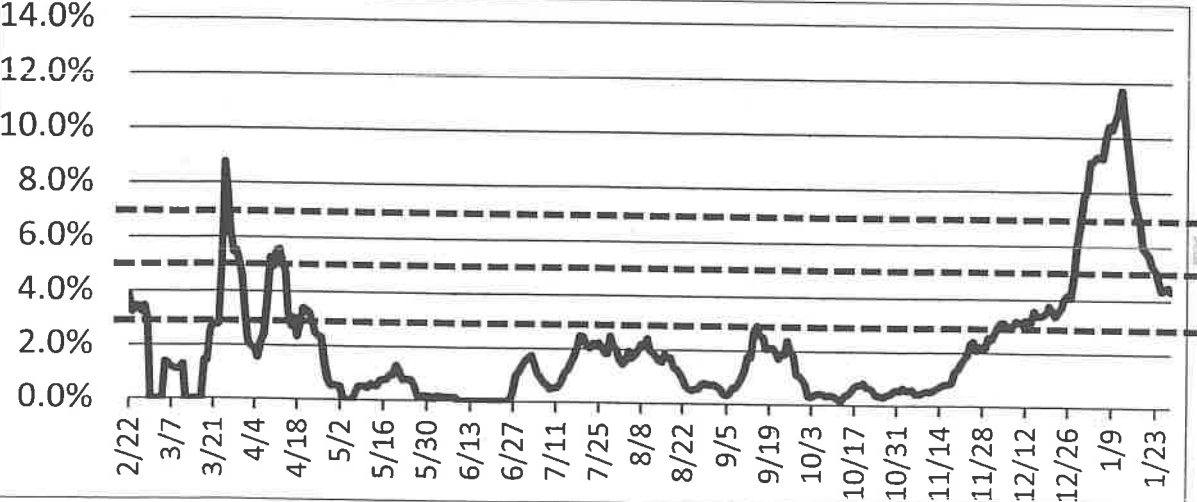
感染嚴重注意

感染拡大注意

感染観察

検査陽性率（直近1週間）

現在値 4.3% (1/22~1/28)
過去最大値 11.7% (1/6~1/12)



特定警戒

感染嚴重注意

感染拡大注意

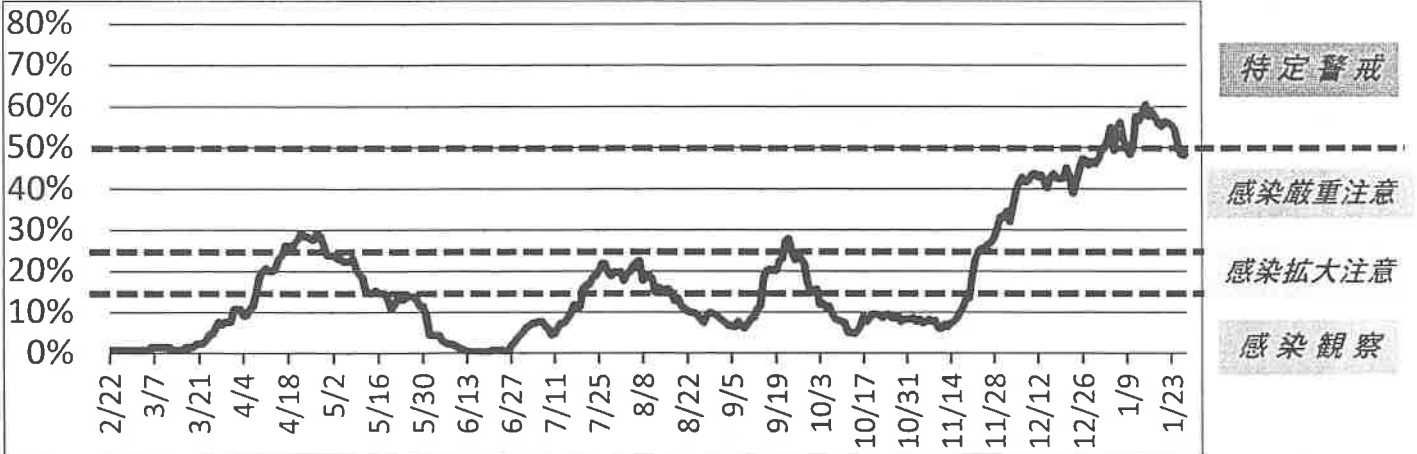
感染観察

※陽性率は民間の検査結果により後日変動する。

医療提供体制

病床の稼働率

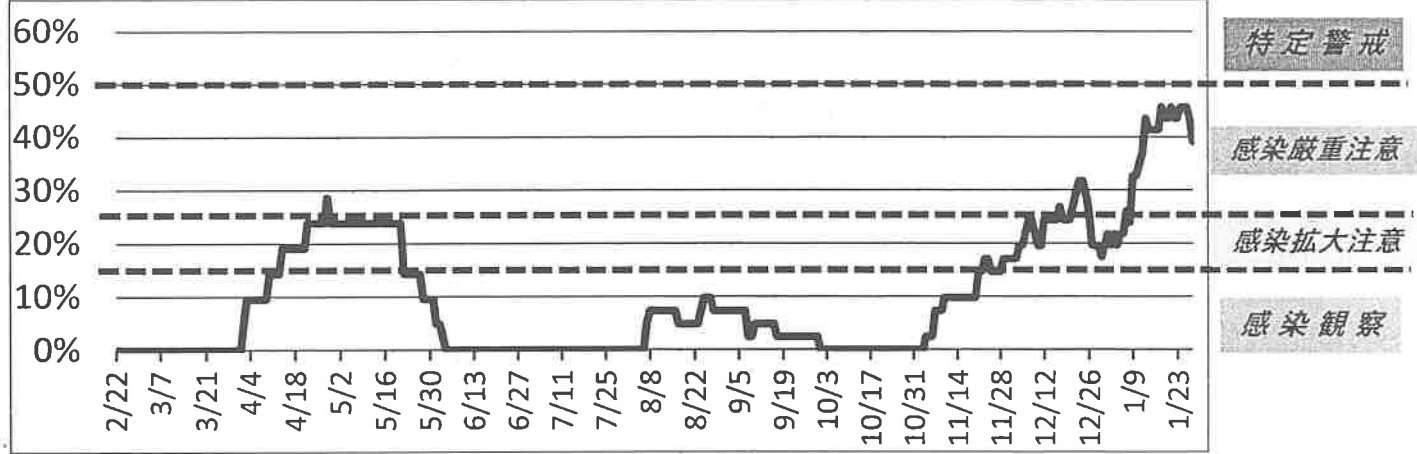
現在値(165床) 49.0% (1/28)
過去最大値 60.5% (1/15)



※受入病床数：130床(～5/31)、271床(6/1～)、311床(8/8～)、313床(9/16～)、317床(12/26～)、333床(1/8～)、337床(1/14～)
※6/21から利用病床数には、空港検疫・県外で確認された陽性者による病床利用を算入しています。

重症病床の稼働率

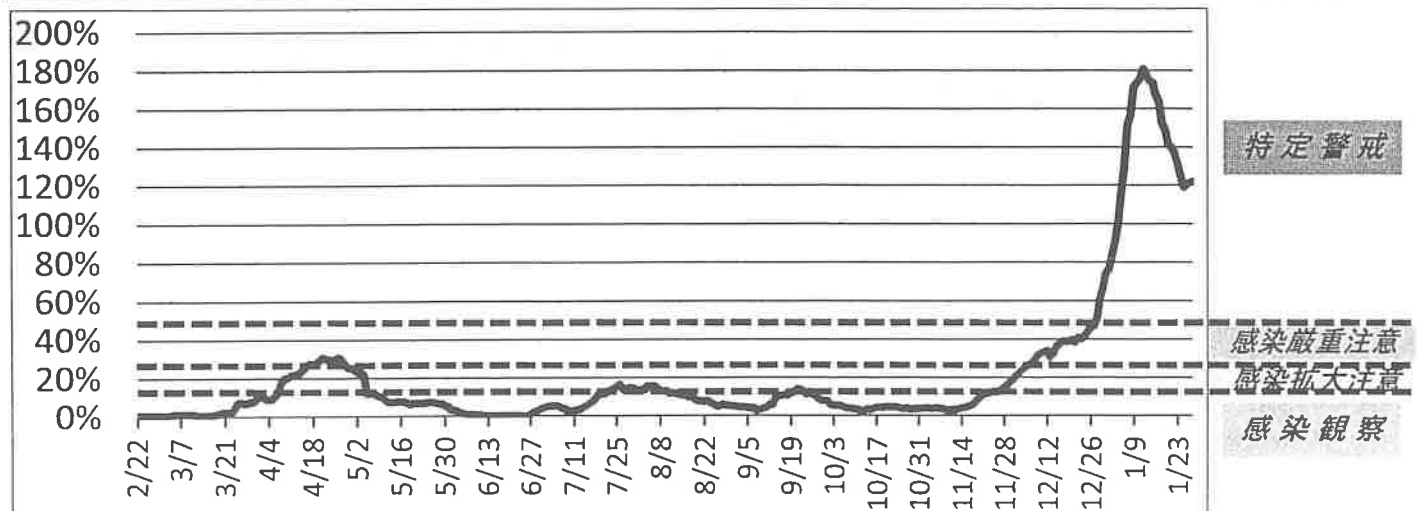
現在値(18床) 39.1% (1/28)
過去最大値 45.7% (1/18,24,25,26)



※重症病床数：受入病床130床のうち21床(～5/31)、受入病床271床のうち41床(6/1～)、受入病床311床のうち41床(8/8～)、受入病床313床のうち41床(9/16～)、受入病床317床のうち46床(12/26～)、受入病床333床のうち46床(1/8～)、受入病床337床のうち46床(1/14～)
※6/21から利用病床数には、空港検疫・県外で確認された陽性者による病床利用を算入しています。

確保病床数・宿泊療養室数に対する療養者数の割合

現在値(756人) 121.7% (1/28)
過去最大値 180.7% (1/12)



※確保病床数・宿泊療養室数：130床・室(～5/4)、241床・室(5/5～)、381床・室(6/1～)、422床・室(8/8～)、595床・室(9/8)、597床・室(9/16～)、601床・室(12/26～)、617床・室(1/8-3)、621床・室(1/14～)

新型コロナウイルス警戒度基準

- 県内の感染拡大状況を判断するため、有識者の意見を踏まえ、栃木県独自の指標を設定
- 感染拡大状況を判断するための警戒度に関する各指標の判断基準及び警戒度に応じた行動基準を設定
⇒各指標の推移や近隣都県の感染状況等を踏まえ、警戒度レベルを総合的に判断
※警戒度を上げる場合は速やかに判断。下げる場合は2週間程度の推移を観察。

警戒度に関する判断基準

指標		特定警戒	感染嚴重注意	感染拡大注意	感染観察	現在値	過去最大値	備考
感染状況	新規感染者数 (直近1週間)	100人以上	50人以上	10人以上	10人未満	227人 (1.22-1.28)	913人 (1.4-1.10)	感染嚴重注意のレベルを、人口10万人あたり2.5人(新たな流行シナリオにおける社会への要請を開始するタイミング)とした
	新規感染者数 直近1週間と先週1週間の比率	2.0以上	1.5以上	1.0超	1.0以下	直近227人 先週488人 比率0.5	-	
	感染経路不明割合 (直近1週間)	50%以上	40%以上	30%以上	30%未満	40.1% (1.22-1.28)	85.7% (8.31-9.6)	過去最大値は6/27以降の数値を使用
	検査陽性率 (直近1週間)	7%以上	5%以上	3%以上	3%未満	4.3% (1.22-1.28)	12.1% (1.6-1.12)	特定警戒のレベルを、千葉大学による「7%未満の陽性率を保つことが、死者数の抑制に重要」という発表を参考に設定
医療提供体制	病床の稼働率	50%以上	25%以上	15%以上	15%未満	49.0% (1.28)	56.2% (1.7)	受入病床数:337床(1/14現在)
	重症病床の稼働率	50%以上	25%以上	15%以上	15%未満	39.1% (1.28)	45.7% (1.27)	受入病床337床のうち 重症病床数:46床(1/14現在)
	確保病床数・宿泊療養室数に対する療養者数の割合	50%以上	25%以上	15%以上	15%未満	121.7% (1.28)	181.0% (1.12)	確保病床数・宿泊療養室数:621床・室(1/14現在)

各警戒度の状況(イメージ)

項目	特定警戒	感染嚴重注意	感染拡大注意	感染観察
状況	感染者数がさらに拡大しており、深刻な医療提供体制の機能不全を招くリスクが高いため、警戒が必要な状態。	感染者数が急増しており、病床ひっ迫のリスクが高いため、より強い注意が必要な状態。	感染者数が拡大傾向にあり、感染経路を特定(推定)できない者の増加や複数のクラスター発生、病床ひっ迫のリスクが高まっているため注意が必要な状態。	感染者の発生は散発的であり、クラスターが発生した場合でも感染経路を特定(推定)できており、病床にも余裕があるため、引き続き観察を行う状態。

警戒度に応じた行動基準

■県民・事業者等に対し、行動基準を踏まえ、感染拡大の特徴に応じた必要な要請を行う。

項目	特定警戒	感染嚴重注意	感染拡大注意	感染観察
共通事項	「新しい生活様式」の実践、施設における感染防止対策の徹底を要請			
県民への要請	【法24④、45①による要請】 ・不要不急の外出自粛 ・都道府県をまたぐ移動の自粛	【法24④による要請】 ・夜間・酒類を提供する飲食店への外出自粛(時間帯や飲食店の特徴を考慮) ・飲食店における人数制限 ・若年者の団体旅行など感染予防を徹底できない場合等における、感染が拡大している地域との県境を越えた移動自粛の徹底 ※ハイリスクの方には3密の徹底的な回避を要請	【法24④による要請】 ・体調が悪い場合は、仕事は休み、旅行や外出を控える ・施設に応じた感染防止対策の徹底が行われていない場所への外出を避ける	【法によらない協力依頼】 ・基本的な感染防止対策の徹底
事業者等への要請	【法24④、45②による要請】 ・遊興施設、劇場、遊技施設、文教施設、博物館等の休業要請(※条件付での除外もあり得る) ・イベントは、原則開催自粛 ・集会における人数制限	【法24④による要請】 ・ガイドラインを遵守していない酒類の提供を行う飲食店の休業要請等 ・イベント開催の見直し ・人が集中する観光地の施設等における入場制限等 ・飲食店における人数制限	【法24④による要請】 感染拡大防止のための適切な取組を要請 【法によらない協力依頼】 全国的かつ大規模なイベントで、リスクへの対応が伴わない場合は、中止・延期等の慎重な対応を依頼	【法によらない協力依頼】 ・感染拡大防止のための適切な取組を要請 ・全国的かつ大規模なイベントで、リスクへの対応が伴わない場合は、中止・延期等の慎重な対応を依頼
学校生活	休業、分散登校又は通常登校	分散登校又は通常登校	通常登校	通常登校

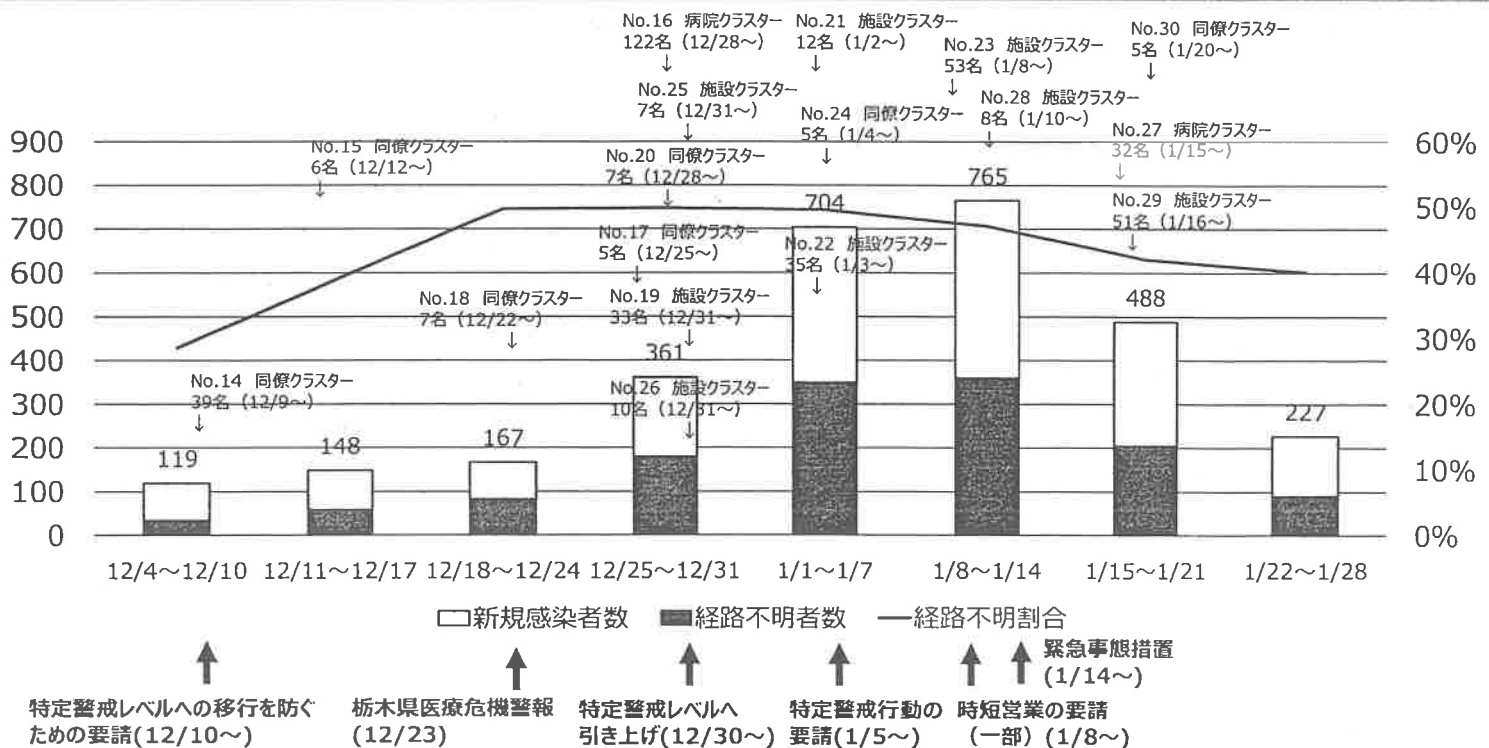
※ハイリスクの方 = 高齢者、基礎疾患を有する方、妊娠している方等

新規感染者数に係る国の「ステージ4・3」の目安と栃木県の状況

	国の「ステージ4」	国の「ステージ3」	栃木県	
			緊急事態宣言対象地域追加時(1/13)	現状(1/28)
人口10万人当たり1週間の新規感染者数	25人以上	15人以上	44.1人	11.7人
新規感染者数 直近1週間と先週1週間の比較	直近1週間が先週1週間より多い	直近1週間が先週1週間より多い	1.4 直近853人、先週602人	0.5 直近227人、先週488人
感染経路不明者の割合 (直近1週間)	50%	50%	47.1%	40.1%
検査陽性率 (直近1週間)	10%	10%	10.8%	4.3%
病床の稼働率	50%以上	25%以上	56.5%	49.0%
重症病床の稼働率	50%以上	25%以上	43.5%	39.1%
人口10万人当たりの全療養者*1数	25人以上 (484人以上*2)	15人以上 (291人以上*2)	56.9人 (1,100人*3)	39.1人 (756人*3)

*1 全療養者：入院者、自宅・宿泊療養者等を合わせた数
 *2 栃木県の人口規模（193.4万人）で見た実数ベースの値
 *3 実数

1週間ごとの新規感染者数の推移



市町別人口10万人あたり1週間新規感染者数

	1/1~1/7		1/8~1/14		1/15~1/21		1/22~1/28	
	実数	人口10万人あたり	実数	人口10万人あたり	実数	人口10万人あたり	実数	人口10万人あたり
宇都宮市	333	64.2	316	60.9	194	37.4	77	14.8
足利市	44	30.7	35	24.4	69	48.1	19	13.2
栃木市	24	15.6	32	20.8	23	14.9	11	7.1
佐野市	9	7.8	57	49.5	47	40.8	13	11.3
鹿沼市	43	45.3	59	62.2	41	43.2	16	16.9
日光市	30	38.7	39	50.3	11	14.2	8	10.3
小山市	38	22.7	46	27.4	33	19.7	33	19.7
真岡市	38	48.3	20	25.4	12	15.3	5	6.4
大田原市	11	15.0	6	8.2	1	1.4	5	6.8
矢板市	0	0.0	6	19.2	0	0.0	3	9.6
那須塩原市	11	9.5	12	10.4	11	9.5	5	4.3
さくら市	11	24.6	10	22.3	3	6.7	0	0.0
那須烏山市	2	8.1	3	12.2	9	36.5	1	4.1
下野市	20	33.6	28	47.1	7	11.8	11	18.5
上三川町	10	32.3	14	45.3	1	3.2	1	3.2
益子町	11	50.4	5	22.9	3	13.8	0	0.0
茂木町	2	17.1	2	17.1	0	0.0	1	8.5
市貝町	10	88.7	10	88.7	1	8.9	0	0.0
芳賀町	18	120.9	8	53.7	2	13.4	1	6.7
壬生町	5	12.7	7	17.8	1	2.5	3	7.6
野木町	1	4.0	11	44.0	5	20.0	0	0.0
塩谷町	2	19.5	5	48.7	2	19.5	4	39.0
高根沢町	9	30.8	14	47.9	1	3.4	2	6.8
那須町	2	8.5	4	17.0	2	8.5	2	8.5
那珂川町	1	6.7	2	13.3	0	0.0	0	0.0
県内市町合計	685	35.4	751	38.8	479	24.8	221	11.4
県外等	19	-	14	-	9	-	6	-
県発表分総計	704	36.4	765	39.6	488	25.2	227	11.7

国・ステージ3 : 人口10万人あたり15人以上、国・ステージ4 : 人口10万人あたり25人以上

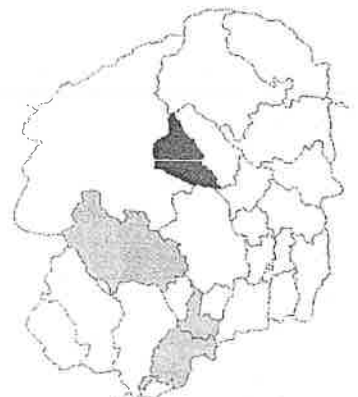
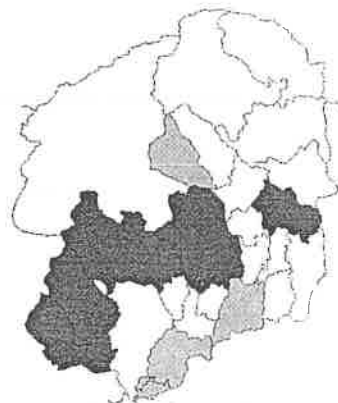
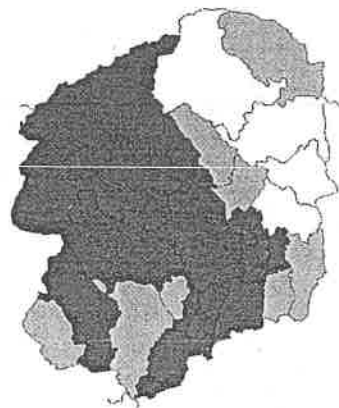
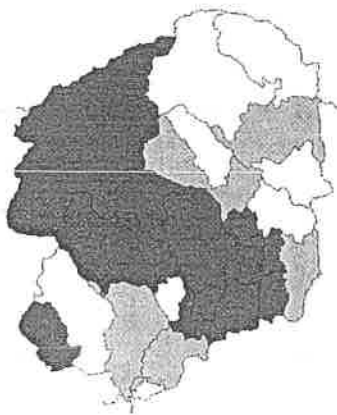
市町別人口10万人あたり1週間新規感染者数

1/1~1/7

1/8~1/14

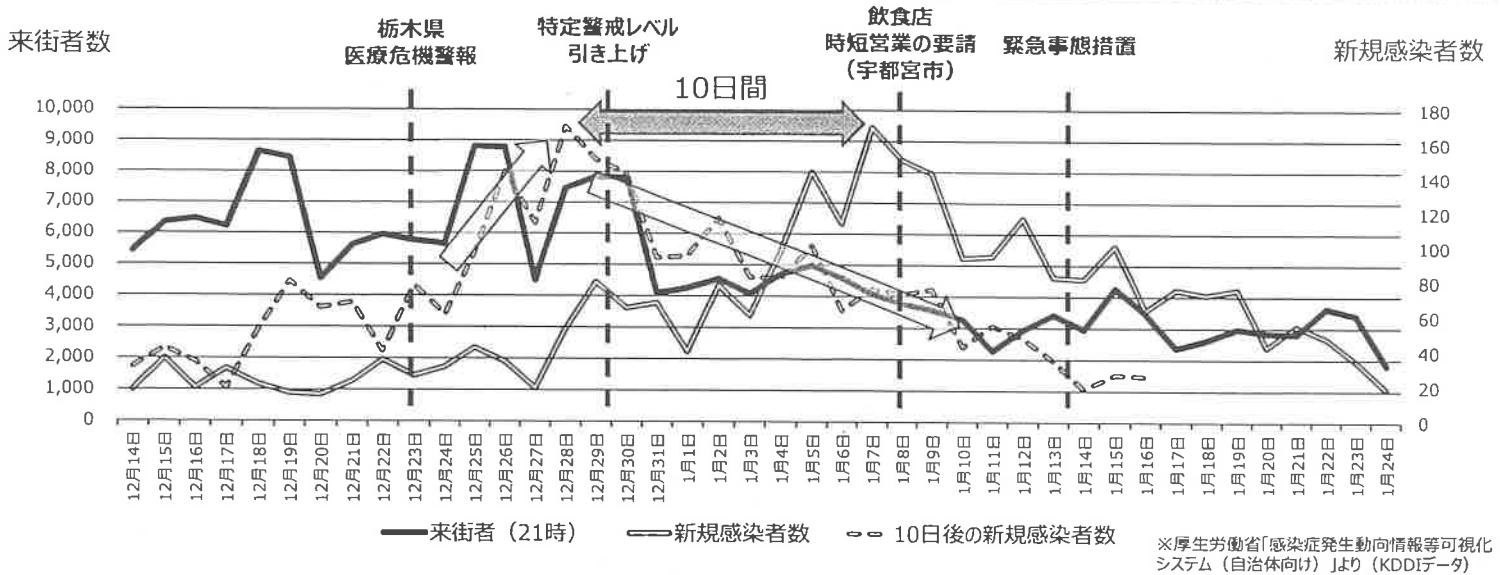
1/15~1/21

1/22~1/28



国・ステージ3 : 人口10万人あたり15人以上、国・ステージ4 : 人口10万人あたり25人以上

宇都宮市中心部の夜間の人流と新規感染者数（県全体）の推移

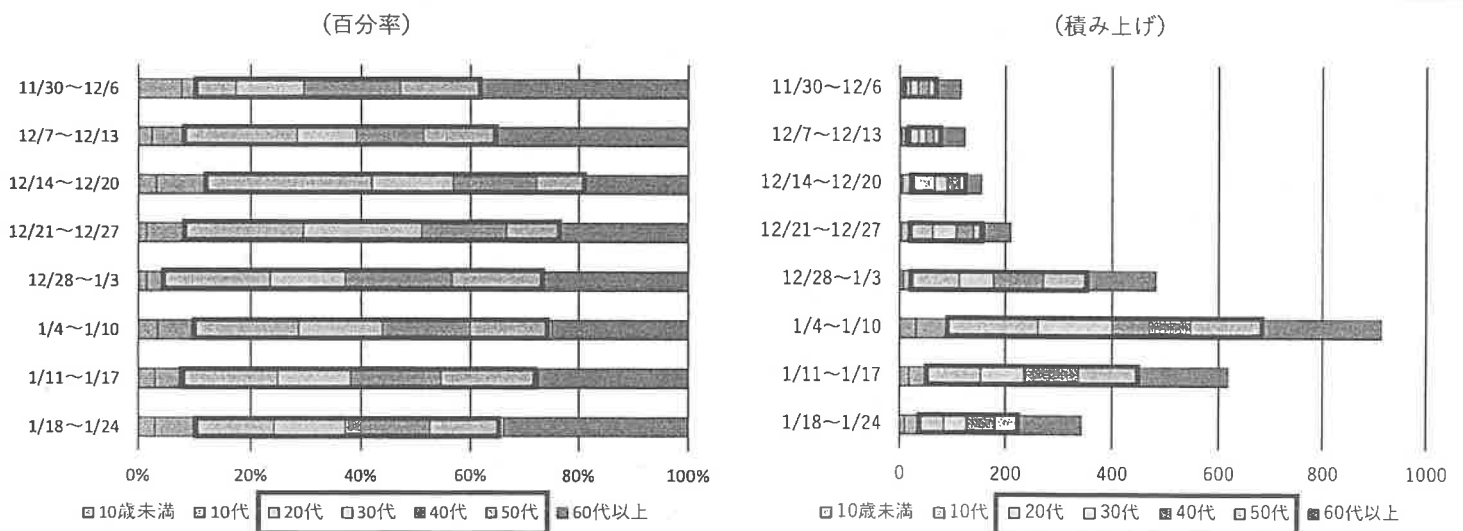


➤ 「夜間の人流」と「10日後の新規感染者数」の推移について同じ動きが見られる

⇒ 人の動きと感染状況に関係あり

⇒ 早い段階からの県による呼びかけ及び県民・事業者においても早い段階からの御協力が重要

栃木県の最近の感染者の年齢構成

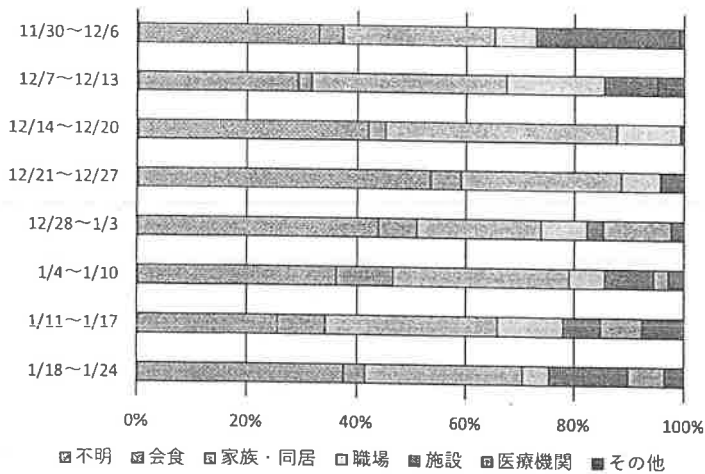


➤ 12月上旬から中旬にかけ、20代～50代の割合が増加

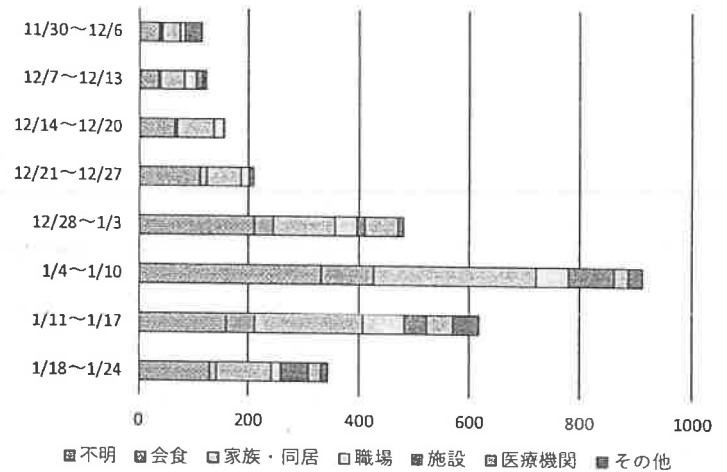
➤ 直近は、20代～50代の割合が減少

栃木県の最近の感染経路の状況

(百分率)



(積み上げ)

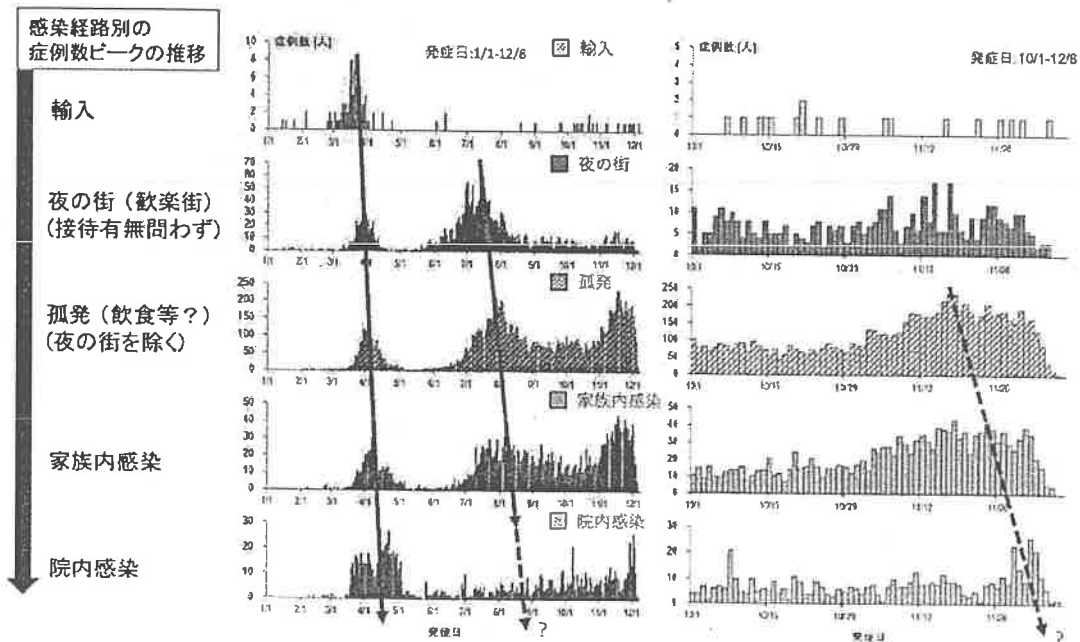


- 感染経路は、「不明」「家族・同居」が多い
 - 直近は「不明」の割合が増加
- ⇒今後の感染拡大に引き続き注意が必要

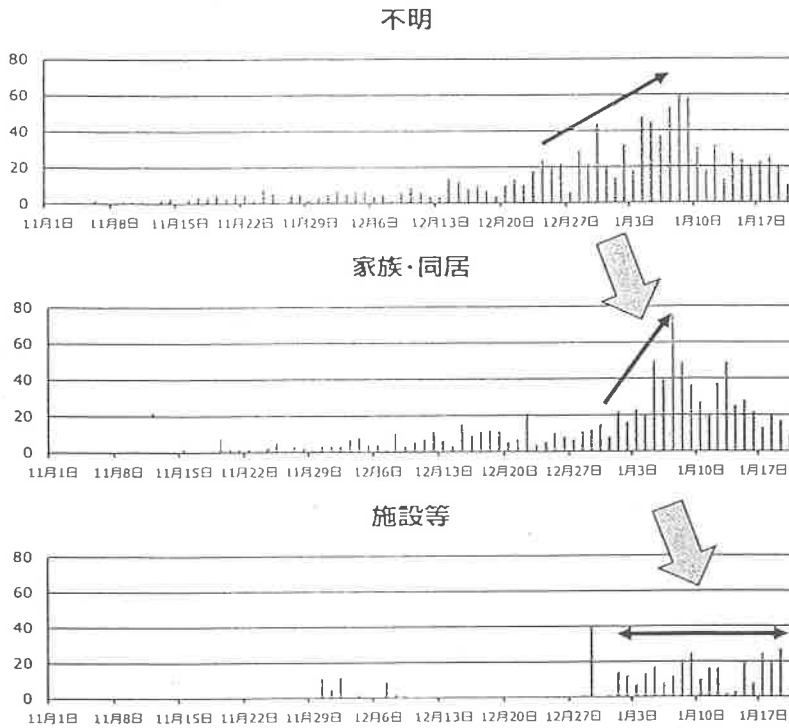
新型コロナウイルス感染症対策分科会（第19回）資料

課題②. 感染者の多くは20-50歳代 二次感染者の多くも20-50歳代

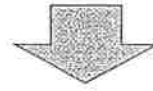
歓楽街や飲食を介しての感染が感染拡大の原因 家族内感染や院内感染は感染拡大の結果である



栃木県の感染経路別感染者数の推移



- 「不明」の増加開始後、「家族・同居」の急増が開始
- その後、施設内での感染が続発



- 施設等でのクラスターを抑えるためには、経路不明の感染を抑えていく必要がある
- 医療提供体制が改善するまでは、引き続き飲食の場への対策が必要

感染拡大防止に必要なこと

☆ マスクなしの会話を減らすことが重要

- ノーマスクになる食事中の会話を控えましょう
- 会食時の会話は「マスク着用」で

☆ クラスターの発生を防ぐための取組

- 高齢者施設等における職員の積極的検査の実施

“会話する＝マスクする” 運動の展開

- ☆ 「会話する」とき、即ち「マスクする」ときであることをフレーズで周知。
- ※ 食事中に忘れがち であるので、心がけを促す。
 - 県民に対し、会話する際の「マスク着用」の徹底を再周知
 - チラシを飲食店に配布 賛同する飲食店において掲示

カ イ ワ ス ル ハ マ ス ク ス ル


会話する＝マスクする

食事中に忘れがちです。いつも心がけてください。

お客様のご理解と、実践に感謝申し上げます。
改めてのお願いです。

食事中の会話、マスク忘れていませんか？

- これ美味しいね！
- デザート食べちゃう？
- この後、〇〇行こうか？




これまでも、これからも、感染防止対策へのご尽力、ありがとうございます。

カ イ ワ ス ル ハ マ ス ク ス ル

会話する＝マスクする

食事中に忘れがちです。いつも心がけてください。

店内の感染拡大防止対策は、当店のがんばりと
お客様一人ひとりの御協力で、実現することができます。



いつも御協力いただき、ありがとうございます。

高齢者施設等における職員の積極的検査について

感染の状況

- ・県内全域が緊急事態措置の区域指定
- ・11月下旬以降、22のクラスターが発生（高齢者等施設：11カ所、精神科医療機関：2カ所）

クラスターの発生・拡大を未然に防ぐ取組が重要

高齢者施設等における職員を対象とした積極的検査を実施

対象区域：県内全域（宇都宮市は除く（宇都宮市分は市において実施））

対象施設：クラスターが認められた施設種別
→高齢者入所施設、障害者入所施設、精神科病院（計約1,000施設）

対象者：対象施設の職員（約2万2千人）

実施方法：唾液による抗原定量検査を外部検査機関に委託し実施

実施時期：2月第1週～3月第4週

■陽性が確認された場合

- ・施設入所者、職員の検査を実施
- ・発生施設支援チームを派遣

■施設における感染防止対策のレベルアップ

検査の受検者には、「社会福祉施設感染防止対策研修会(令和2年12月17日開催)」の動画視聴（関係者限定公開）を依頼

診療・検査体制の状況

診療・検査体制

【診療・検査医療機関】

614カ所(+2)

発熱患者診療可能数

9,642人(+18)

【行政検査委託医療機関】

403カ所(+23)

新型コロナ検査可能数

4,584件(+11)

【地域外来・検査センター】

11カ所

【地方衛生研究所】

県保健環境センター

宇都宮市衛生環境試験所

新型コロナ検査(分析)可能数

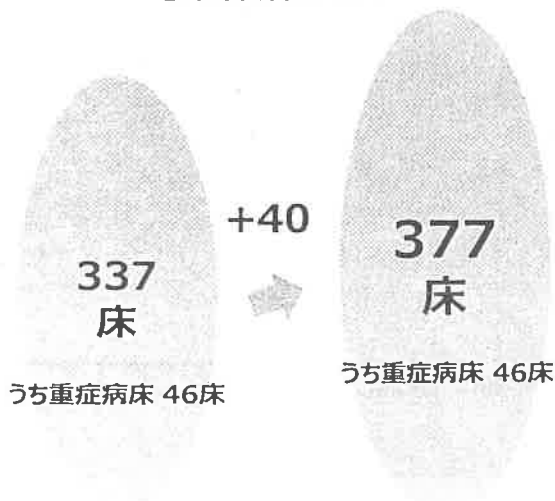
260件

※ () 内は令和3年1月8日現在との比較

医療提供体制の状況

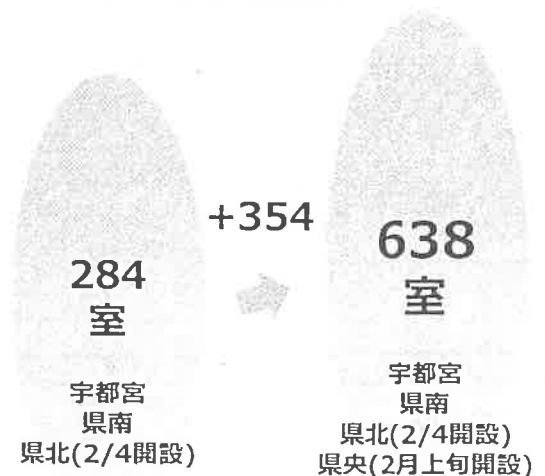
入院

【確保病床数】



宿泊療養

【確保室数】



新型コロナウイルス感染症対策医療従事者応援寄附金の募集について

緊急事態宣言の中、医療の最前線でコロナに対応される医療従事者の方々には、これまで以上に負担が掛かっています。

県では、コロナ対応で活躍されている医療従事者の方々を応援するため、広く寄附金を募集しています。

一人ひとりのあたたかい応援が、栃木県の医療を支える方々の大きな励み、力となります。皆様のご協力をお願いいたします。



振 込 先 口 座

ふるさと納税サイト「さとふる」からも御寄附いただけます。
「新型コロナウイルス医療対策支援寄付」で検索してください。

口座名義 **新型コロナウイルス感染症対策医療従事者応援寄附金**

足利銀行 県庁内支店
普通預金 5501498

栃木銀行 本店
普通預金 1201205